

## Hearts(ハーツ)

Hearts(ハーツ)には、Health(健康)、Ecology&earth(環境と地球)、Amenity(快適)、Relief(安心)、Trust(信頼)、Symbiosis(共生)の意味が込められた生協のお店です。コロナ禍でも感染対策を行いながら、組合員に安心してお買い物いただけるお店を提供してきました。

●店舗事業高 10,778(百万円)

●家計シェア 8.1%



## 5つの基本業務

ハーツでは、来店されたすべての方に満足いただけるように5つの重要な基本業務を意識して取り組みを行っています。

- ・清潔な売場
- ・明るく元気な挨拶
- ・品切れのない売場
- ・鮮度と味の追求
- ・毎日の献立紹介



## ハーツ志比口リニューアル

2021年3月にハーツ志比口をリニューアルしました。組合員からの要望の高かったアレルギー対応商品やヘルスケア関連商品を充実しました。アレルギー対応商品は、ハーツアプリでのお取り寄せも可能となり、リニューアルを行った志比口だけでなく、ハーツ全店で利用が可能になりました。また、ミールキット(食材)セットの需要が高まっていることから、売り場を拡大し品揃えを強化しました。



## ハーツの惣菜がスマイルケア食に認定

ふくいレインボーファームで製造したハーツの惣菜「福井県産小松菜を使った煮浸し」「福井県産大豆の煮豆」「福井県産大豆を使った卵の花」が、農林水産省の「スマイルケア食」に認定されました。高齢の方だけでなくお子さまや小食の方にも食事の一皿に加えていただくことで、効率よく栄養を摂取することができます。



## ハーツアプリ導入

組合員証やクーポン券が一体となったハーツアプリを2020年12月に導入しました。デジタルチラシや予約注文の申し込み、お得なクーポンの配信など便利でお得なハーツアプリ。2021年3月までに3万人の方にご登録いただきました。

